



広報

かつやま

Katsuyama City Newsletter

9月号

No.591

平成16年9月9日発行

安泰を願う

CONTENTS

市制50周年記念式典

子ども議会

HOT話題

出会いふれあい

向山の日蓮上人像（暹羽町比島）

勝山駅の裏、通称向山の中腹に立つのは、日蓮宗の開祖日蓮上人（1222年～1282年）の高さ1丈8尺（約5m45cm）の石像である。この石像は、昭和13年に暹羽町比島の川上家の依頼で制作地の愛知県岡崎市から勝山駅まで運ばれてきたが、建立を予定していた大蓮寺（6町1丁目）境内まで運ぶには、重すぎて当時の勝山橋を渡ることができなかったともいわれている。関係者の努力により現在地に建立されたのは、昭和23年10月であった。「勝山街道藤栗毛・三町家中編（丸屋仁志氏発行）を参考にしました」



去る9月1日に、市民会館において市制50周年記念式典が開催されました。この日は、市内外からの来賓や市民合わせて約500人が参列し、記念すべき節目を盛大に祝いました。山岸市長は式辞で、勝山市の半世紀を振り返りながら、「これからも市民の活力や文化交流を通じ、輝かしい未来に向け発展し続けたい」と述べました。式典ではこのほか、なつかしい写真や映像で勝山市の誕生から現在までをたどるプレゼンテーションや、市内児童による「未来へのメッセージ」と題した作文朗読、市制施行当時に市民に親しみ歌われた「勝山市制祝賀の歌」も披露されました。また、50周年を記念し、24人のかたがたへ市政功労者特別表彰が行われました。

9月1日

勝山市制50周年記念式典

～夢をはぐくみ、夢をかたちに～

未来への一歩～



▲会場には市民ら約500人が参列



▲さらなる発展を胸に、参列者全員による万歳三唱が行われました。



▲市内児童による「未来へのメッセージ」

市制50周年記念「くらしの礼儀作法」発行

市では、市制施行50周年を記念して、現代の生活に「礼法」の心を生かせるよう礼法の基本を写真などでわかりやすく解説した手引書「くらしの礼儀作法」を発行します。(冊子は9月24日(金)に区長さんを通じて市内に全戸配布されます。)いつまでもお手元において、暮らしの中の折々にご活用ください。

また、同時に、子どもたちが身につけておくべき礼儀作法を解説した「くらしの礼儀作法—子ども版—」も市内各小・中学校に配布します。

問 生涯学習課(☎内線481)



▲昭和30～40年代を中心にした写真パネル展「温故知新」



市政功労者特別表彰

(敬称略)

〔地方自治功労〕

今井 三右衛門 (73) (郡町2丁目)
市長として市政の伸張、発展に寄
与されました。
水上 晟 (81) (荒土町細野口)
武内 盛直 (80) (平泉寺町平泉寺)
辻 一敏 (77) (鹿谷町北西俣)
乾 吉一 (76) (北郷町西妙金島)

〔産業功労〕

齋藤 貞夫 (71) (遅羽町蓬生)
廣田 与三次郎 (76) (荒土町伊波)
近藤 榮治 (74) (北郷町伊知地)
佐々木 隆也 (70) (芳野町2丁目)
嶋田 政憲 (68) (鹿谷町発坂)
以上のかたがたは、市議会議員と
して地方自治の振興発展に寄与され
ました。

田中 繁康 (80) (北谷町木根橋)
森林組合理事として林業の伸張、
発展に寄与されました。
松村 悠紀夫 (73) (北郷町坂東島)
農業委員会委員として農業行政の
推進に寄与されました。

〔社会公益功労〕

山内 高嘉 (66) (東京都中央区)
ふれあい市民として交流事業の推
進に寄与されました。

〔福祉・保健功労〕

五十嵐 閑 (89) (福井市大手町)
身体障害者療護施設等の運営を通
じ地域福祉の向上に寄与されました。
武藤 邦雄 (81) (本町4丁目)
環境審議会、医師会の活動を通じ

生活環境の保全と地域医療の推進に
寄与されました。

山端 嘉榮 (78) (平泉寺町大渡)
保護司として保護観察対象者の更
生に寄与されました。

大六 百合子 (77) (平泉寺町平泉寺)
日本赤十字奉仕団、民生児童委員
の活動を通じ福祉行政の推進に寄与
されました。

多田 清子 (70) (元町1丁目)
民生児童委員、給食ボランティア
の活動を通じ福祉行政の推進に寄与
されました。

河合 絹枝 (69) (昭和町2丁目)

手話指導、手話奉仕活動を通じ障
害者福祉に寄与されました。

中村 吉男 (63) (本町1丁目)
保健協会の活動を通じ食品衛生、

環境衛生の向上に寄与されました。

〔教育文化功労〕

中森 よし (93) (鹿谷町北西俣)
長年にわたり、ご帽子など民具
作りを続け、伝統技術の伝承に寄与
されました。

田部 芳弘 (72) (芳野町2丁目)
文化協会の活動を通じ文化活動の
振興に寄与されました。

佐々木 紘昭 (60) (旭町2丁目)
教育委員、学校医として教育行政
の充実に寄与されました。

〔消防交通功労〕

松村 秀紀 (69) (元町1丁目)
市消防団の活動を通じ防火、災害
防止に寄与されました。

“ふるさと元気博物館”四季展 各部門の大賞に8人が決定!

市内に残る歴史、自然、産業などを題材にした
作品を募集したところ、各部門に計698点のご
応募をいただきました。ありがとうございました。
審査の結果、108点が入賞し、各部門の大賞
には次のみなさんが選ばれました。おめでとうございます。

水彩画の部

小学1・2年生 倉田香緒里さん (野向小1年)
3・4年生 鳥山 凌輔さん (成器南小4年)
5・6年生 藤澤 晶さん (野向小6年)
中学生 竹原 由美さん (南部中1年)

油絵の部

一般 嶋田 彰夫さん (郡町2)

水墨画の部

一般 藤田 建さん (本町1)

写真の部

一般(ネガ) 三國 清さん (元町2)
一般(リバーサル) 坂口 隆仁さん (芳野町2)

問 未来創造課
(☎内線234)





今年で3年目になる市内の小中高校生による子ども議会が、8月18日に勝山市議会議場で開かれました。各学校の代表として臨んだ16名の子ども議員のみならず、それぞれ総合的な学習の時間や独自の調査に基づいた高齢化対策や環境対策について質問されました。山岸市長をはじめ理事者は、ひとつひとつの質問に対していいに回答をしました。市では今回の子どもたちからの提案についても昨年末と同様に、可能なものから具体的な実現に向けて取り組むと同時に今後の市政運営の参考にさせていただきます。

子ども議員

(質問順)

- 幅田 ゆかりさん 勝山高校 3年
- 與坂 美咲さん 成器西小学校 6年
- 竹内 和也さん 鹿谷小学校 6年
- 嶋田 大輔さん 勝山北部中学校 3年
- 高橋 有袈さん かつやま子どもの村小学校 6年
- 前田 和輝さん 村岡小学校 6年
- 松浦 美加さん 勝山南部中学校 3年
- 北川 琴与さん 勝山中部中学校 3年
- 田中 千裕さん 勝山南高校 3年
- 松村 日花里さん 成器南小学校 6年
- 廣田 夕貴さん 荒土小学校 6年
- 朝日 舟悦さん かつやま子どもの村中学校 2年
- 片岸 裕彰さん 平泉寺小学校 6年
- 佐々木 春香さん 三室小学校 6年
- 山本 慶美さん 野向小学校 6年
- 権内 はつみさん 北郷小学校 6年

勝山に若者向けの店を



幅田ゆかりさん

少子高齢化が進む勝山市の現状を改善するために、若年層が魅力を感じる、若者向けの店をつくってはどうか。

答

市では空き店舗利用や新規開業者に対する支援制度を行っています。この制度を利用して、若い人たちが夢にチャレンジすることが、商店街の活性化にもつながるものと期待しています。

自分たちでつくる「冒険遊び場」



與坂美咲さん

体験学習の中に「自分の責任で自由に遊ぶ」ことのできる「冒険遊び場」をつくってはどうか。

答

市では、自然を活用したさまざまな体験学習の機会を提供しています。提案のあった冒険遊び場については、今後具体的にみなさんで考えたアイデアを提供していただければ、それをもとに検討してみたいと思います。

質問では図を使うなどの工夫もみられました



高齢化社会に対応した えちぜん鉄道



竹内和也さん

えちぜん鉄道の利用促進のために、市街地乗り入れやアクセス向上、バリアフリー化に取り組んではどうか。

答

路線の延長や駅までのアクセス
又向上は、電車利用者数の増
加状況をみながら取り組んで行きたい
と思います。バリアフリー化について
は、アテンダントの設置などで対応し
ていますが、今後も取り組みをすすめ
ていきます。

高齢者向け 福祉施設の充実を



嶋田大輔さん

空き施設を利用した子どもと高齢者
の交流施設の提供や個性的な老人保
養施設をつくってはどうか。

世代間交流に向けて公民館等
既存施設の有効活用を図りた
いと思います。

答

来春完成予定の「(仮称)勝山市福
祉健康いきいきセンター」を活用して
個性的な高齢者の憩いの場を提供した
いと考えています。

子どものための 織物博物館を



高橋有袈さん

「織物の町・勝山」をアピールする
ために体験型の「子どものための織物
博物館」を作ってはどうか。

答

織物についての体験は、現在
「奥越地域地場産業振興センタ
ー」にて行うことができます。本格的
な体験型の博物館については、市立図
書館横の古い織物工場の利用を考えて
います。



ごみの不法投棄対策を



前田和輝さん

道路などにたくさんのごみが不法投
棄されている。ごみの不法投棄やごみ
自体を減らす対策を考えてほしい。

答

パトロールの実施や不法投棄
110番を設置して不法投棄
の対策を行っています。また、生ごみ
処理機購入助成やマイバックを持参す
る運動を行っていますので、みなさん
といっしょに取り組みたいですと思いま
す。

若者があふれる まちづくりを



松浦美加さん

大学生などが夏合宿できるように体
育施設を整備してはどうか。また、走
り回れるよう公園の全面に芝を敷いて
はどうか。

答

体育施設の合宿への使用は、
施設を利用している市内の団



体と協議したいと考えます。公園については、地域住民の意見を聞き、もつと利用できるよう工夫します。

外国人観光客の 来る町に



北川 琴与さん

増加が予想される外国人旅行者、特に中国人旅行者が訪れるような魅力的

なまちづくりを進めてほしい。

答

商工会議所と連携をとり、産業と観光の両面から中国を中心とした外国との交流を進めていきたいと考えています。そのために、外国人にやさしいまちづくりが必要と考えております。

市民生活の最低基準を どう考えるか



田中 千裕さん

勝山市のシビル・ミニマム(市民生活の最低基準)として「住んでいてほつとすところ」という視点で施策を進めてほしい。

答

市では、まちづくりの計画段階から、住民に公開して議論をすることで市民と行政が協働し、より住みやすく豊かなまちづくりをめざして、戦略的な施策に取り組みます。



自然豊かな 小川の復元を



松村 日花里さん

ホタルとクワガタムシのいる豊かな自然環境を守るボランティアの養成やモデル地区の指定をしてはどうか。

答

市では、下水道整備等で環境に配慮するとともに、まちづくり団体等と連携しながら自然環境の復活に力を入れていきたいと思っております。

地球に優しい 荒土小学校をめざして



廣田 夕貴さん

地球に優しい学校を目指すため、風力発電の機械を設置し、学校で使用する電気を自家発電してはどうか。

答

市では、現在、家庭用太陽光発電や雨水利用の設備に対す

る補助を行っていますが、地球温暖化防止や資源保護を考え、提案のあった風力発電についても発電条件、発電量、学校に必要な電気量などについて調べてもう一度ご提案ください。

雨水の有効利用を



朝日 舟悦さん

雪を溶かした雨水を融雪に再利用するために、市内に電気融雪槽を設置してほしい。

答

電気融雪槽は、流雪溝による雪処理が困難な場合は、非常に有効とされていますが、消費電力が大きいといった短所もあるので、今後研究していきたいと思えます。

平泉寺歴史資料館建設を



片岸 裕彰さん

平泉寺をたくさんの人に知ってもら



傍聴席で熱心に聞き入る
市民や学校関係者

子ども議会
を終えて



議長
北川琴与さん

想像していたほどは、緊張しませんでした。礼をするときのタイミングや「議長らしく」するのに苦労しました。正直なところ、これまで勝山のことはあまり知りませんでしたが、これを機会にこれからは勝山市のことをしっかり考えていきたいと思ひます。



副議長
田中千裕さん

リハーサルのとくと本番では、議場の雰囲気まったく違っていたので少し緊張しました。私たちの質問に対し、山岸市長が真剣に答えてくれたことがうれしかったです。私もこれまでは、あまり気にとめていなかった勝山市のことについて自分なりに考えていきたいと思ひます。

答 このコースは、景観的には素敵なコースですが、堤防を利健康づくりができるよう南大橋から遅羽地区側の堤防を周回できるジョギングロードを設置してほしい。



佐々木春香さん

ジョギングロードの設置を

うために、平泉寺の歴史や文化を学習できる資料館を建設してほしい。
答 平泉寺は、市が進めるエコミュージアムの重要ポイントのひとつです。現在、計画に基づき地元のみなさんの協力のもと保存整備を進めていきますので、提案のあった施設を将来建設したいと考えています。

答 市でアドバイスや応援できることがあればしていきたいと考えています。また、市民で組織するエコミュージアム協議会で検討していきたいと考えています。

野向町の遊歩道に、小さな子どもでも安心して楽しむことのできる遊具を整備してほしい。



山本慶美さん

遊歩道に遊具の設置を

用するため、相当の予算が必要となります。また、新たな維持管理費も増えるため、現在ある農道を利用してはどうかと考えます。

問 子ども議会の開催にあたっては、青少年健全育成を大きなテーマとして活動を続ける「勝山ライオンズクラブ」のご協力をいただきました。なお、子ども議会の議事録については、市内小・中・高校、図書館および公民館に配布する予定です。
答 自転車大会の開催については、ライオンズクラブの協力をい

ただきながら、交通安全協会、警察署などと連携し、夏休みなどを利用して開催していきたいと考えています。

事故のない安全な町にするために、子どもを対象とした「楽しく学べる自転車大会」を開催してはどうか。



権内はつみさん

事故のない安全な町を

「これからの勝山市」のために

勝山市行財政改革

実施計画策定



市では、本年2月に策定された「勝山市行財政改革大綱」に基づき、目標年次や具体的な取り組み方法を定めた「勝山市行財政改革実施計画」を策定しました。

約550事業にのぼる市のすべての事業を見直すことにより、市民と協働で行政を運営し、自主性・自立性を高め、夢のある個性豊かで活力に満ちた勝山市の実現をめざします。

計画の期間

実施計画の期間は、平成16年度から平成24年度の9年間とします。

地方自治体が

直面している今後の課題

勝山市だけでなく、全国の地方自治体が等しく抱える課題が2つあります。

①人口減少・年齢構成の変化

勝山市の人口は市制施行当時の約39000人をピークに徐々に減少を続けてきました。

現在の約28000人が10年後には約23000人になると予測されます。

そして、人口減少にも増して問題となるのは、少子高齢化に代表される年齢構成の激変です。

昭和35年には年間700人を超えていた出生数が、今では200人を切り、10年後には140人程度まで落ち込むことが予測されます。

この出生数の減少がもたらすものが、少子化であり、年齢構成の激変による行政ニーズの変化です。

②財源の減少・歳入の減少

今、国は地方自治体の財政基盤や自主性の強化を実現するため、「国庫補助金の削減」、「国から地方への税源委譲」、「地方交付税の見直し」を一体と行って「三位一体改革」を推進しています。しかし、現実には国庫補助



行財政改革実施計画改善項目数

No.	見直しの視点	改善項目数
1	事務事業の見直し	107
2	政策評価システムの導入	3
3	少子化に対応した事業の構築	8
4	長寿化に対応した事業の構築	8
5	行政と市民との協働システムの構築と補助金の見直し	44
6	組織・機構の見直し及び給与と定員管理の適正化	21
7	公共施設の有効活用	20
8	公正の確保と透明性の向上	28
9	夢のある新たな展開	27

金の削減と地方交付税の減額が先行しているため、地方財政は急激に悪化しています。
また、人口の減少および長期にわたる景気の低迷による市税の減少も予測されます。

行財政改革を断行します

これらの課題を十分に検討し、対応する。そして、さらに飛躍するため、市のすべての事務事業を見直した結果、266の事業について改善項目および具体的な目標年次を設定したのが「行財政改革実施計画」です。

市では266の事務事業を9つの改善項目に分類し、本年度から9か年にわたり、行財政改革を強力かつ確実に実施します。

行財政改革を断行することでスリムで効率的な行政システムを構築していきます。



9月は市民提案月間

「市長への手紙」を募集します

勝山市では、9月を市民提案月間と定め、毎年市民のみなさんから広く市政に関するご意見をお寄せいただいています。

今月号の広報に折込んである提案用紙にご意見を記入のうえ、郵送（切手不要）または公民館に備え付けてある「市民の声・「メールボックス」」に投函してください。

また、インターネットでも受け付けていますのでよろしくお願ひします。

1. 行財政改革について

勝山市が本年度から平成24年度までの9か年を計画期間として定めた勝山市行財政改革実施計画について、市民のみなさんの意見をお寄せください。

2. これからの勝山市について

今年で市制50周年。次の50年に向け、さらに飛躍するため「これからの勝山市」のめざす姿について、市民のみなさんのご意見をお寄せください。

問 秘書・広報課（☎内線214）

市民対話集会開催

—市長と語ろう明日の勝山—

市では、市政の重要な問題について、市民のみなさんとともに語ります。今回のテーマは、「行財政改革」と「市町村合併」についてです。

みなさんのご意見をお聞かせください。

日程および開催場所

（時間は、すべて午後7時～9時を予定しています。）

月日	曜日	場所
9月27日	月	荒土公民館
28日	火	野向公民館
30日	木	村岡公民館
10月1日	金	勝山市民会館
8日	金	北谷公民館
12日	火	遅羽公民館
13日	水	平泉寺公民館
14日	木	鹿谷公民館
15日	金	北郷公民館
27日	水	猪野瀬公民館

問 未来創造課（☎内線231）

大野・勝山地区広域ごみ処理施設

平成18年3月完成予定

○施設の概要

所在地	大野市南新在家地係 完成 平成18年3月		
施設規模	・ガス化溶融施設		
	炉形式：流動床式ガス化溶融炉 処理能力：可燃ごみ 84トン/日		
リサイクルプラザ	処理能力：資源ごみ 21トン/日		
	不燃ごみ・粗大ごみ 10トン/日		
建築面積	約6,200㎡	延床面積	約13,500㎡
構造	鉄筋コンクリート造り 駐車台数 約40台		
建物の高さ	約28m 煙突の高さ 約59m		
その他	リサイクルプラザに、ごみ処理の仕組みについての見学者用学習施設を整備		



大野・勝山地区広域行政事務組合が整備を進めている「広域ごみ処理施設」の建設工事が、8月から始まりました。この施設は勝山市、大野市、和泉村から出るごみを一括処理するもので、可燃ごみを処理する「ガス化溶融施設」と、資源ごみなどを処理する「リサイクルプラザ」の各施設を備えています。

1日約500トンのごみを処理

可燃ごみを処理するガス化溶融施設は、1300度～1500度の高温でごみを一気に溶融し、ダイオキシン類など有害物質の発生を抑えるよう設計されています。溶融炉は2基設置され、あわせて1日に84トンの処理が可能です。

また、資源ごみ・不燃ごみ・粗大ごみを処理するリサイクルプラザでは、リサイクルの効率を上げるために、ごみに混入した不純物の除去や、金属類の回収を行うための選別機などが整備されます。処理能力は、資源ごみで21トン、不燃ごみ・粗大ごみで10トン、合わせて1日に31トンの処理が可能となります。

広域でごみを処理するメリット

現在、2市1村から出るごみの量は1日に約50トン。

今回建設されるごみ処理施設は、広域でごみを集約することにより、次のような効果が期待されます。

- ・24時間稼働による施設の効率的な利用
- ・高温での長期安定運転によるダイオキシン類発生抑制
- ・自治体間での資金分担による高度な設備の充実
- ・資源ごみの効率的なリサイクル

稼働は平成18年4月から

建設工事は、平成18年3月までに完了し、同年4月の稼働をめざしています。

また、不燃ごみを処理した残りかすや、溶融施設から出る灰などを埋め立てる最終処分場は、平泉寺町若ヶ野地区に建設が予定されています。現在は用地買収などが進められており、本年度中の着工を計画しています。



お問合せ先
大野・勝山地区広域行政事務組合
☎66-6690

勝山城博物館で お抹茶はいかが？

勝山城博物館では、4月から行われている勝山市茶道連合会（会長荒井敏子さん）による抹茶や煎茶のサービスタブが、入館者の好評を得ています。これは、同会の会員研修と博物館入館者へのサービス向上を目的に始められたものです。

会長の荒井さんは、「天守閣の中でのお茶席が皆様に好評なので、来年以降も続けたい」と、意欲的に話されます。お城の展示物を見ながらお茶をいただければ、ちょっととした江戸時代の気分が味わえそうです。

このお茶席は、今年は11月までの第1日曜日、午前10時～午後3時まで行われています。1席300円で、お茶席を利用される入館者には博物館入館料（通常500円）から100円の割引が受けられます。

お問い合わせ
せは、勝山城
博物館 ☎88
162000
まで。



勝山城博物館内「蘭月の間」でのお茶席

フルーツとともに 夏のおはなし会

今春、市内に結成された朗読サークル「Voice」（代表 岡田妙子さん）のみなさんが、村岡公民館主催の家庭教育学級ではなし会を開催しました。

おはなし会に参加した親子連れのみなさんは、Voiceの3人が朗読する「あらしのよるに」の世界にどきどきしながら聞き入っていました。

また、市内の演奏家、大道幸枝さんの奏でるフルートをバックにした朗読にも子どもたちは、大喜びでした。

これからもVoiceのみなさんは積極的に朗読会を計画していかれるそうです。



参加者といっしょに朗読をするVoiceのみなさん

市制50周年記念 市民企画記念事業 桂福団治の「手話落語」と 手話コーラス

ろうあ者と健聴者がともに暮らせる社会の実現をめざして勝山に手話の普及が始まったのがいまからちょうど30年前。

記念の年にあたる今年、手話を通じた交流をこれからも深めていこうと、記念事業を開催します。みなさん、ぜひご参加ください。

とき 9月25日（土）午前10時～

ところ 市民会館 大ホール

内容 ○市内保育園児や学生、一般による手話コーラス

○桂福団治の「手話落語」

演目「古いしきたりと

お思いでしょうか……」

入場料 大人 500円

小・中・高校生100円

チケットのお求めは、市内各公民館または

社会福祉協議会（☎内線530）まで。

主催 勝山の手話30周年記念事業実行委員会

市制50周年記念 市民企画事業

手話で落語？ おもしろそう！

桂福団治の
手話落語

演目「古いしきたりと、お思いでしょうか……」

とき 9月25日（土）午前10:00～

ところ 勝山市民会館 大ホール

プログラム

- オープニング手話コーラス（市内保育園児、11月18日勝山市民会館公民館学級生参加）
- 講演会「手話落語と私」桂福団治さんによる手話落語の歴史と現状
- 演者 落語家 桂福団治
- 手話コーラス第2部（市内各公民館、聴覚障害者）
- 手話コーラス
- エンディング手話コーラス（聴覚障害者で「世界に一つだけの花」）

入場料 500円（小・中・高校生100円）

チケット（前売り）は、市内各公民館または、社会福祉協議会にてお求めください。

主催 勝山の手話30周年記念事業実行委員会

お問い合わせ 勝山の手話30周年記念事業実行委員会
事務局 勝山市民会館公民館内 ☎4-1111 内線530

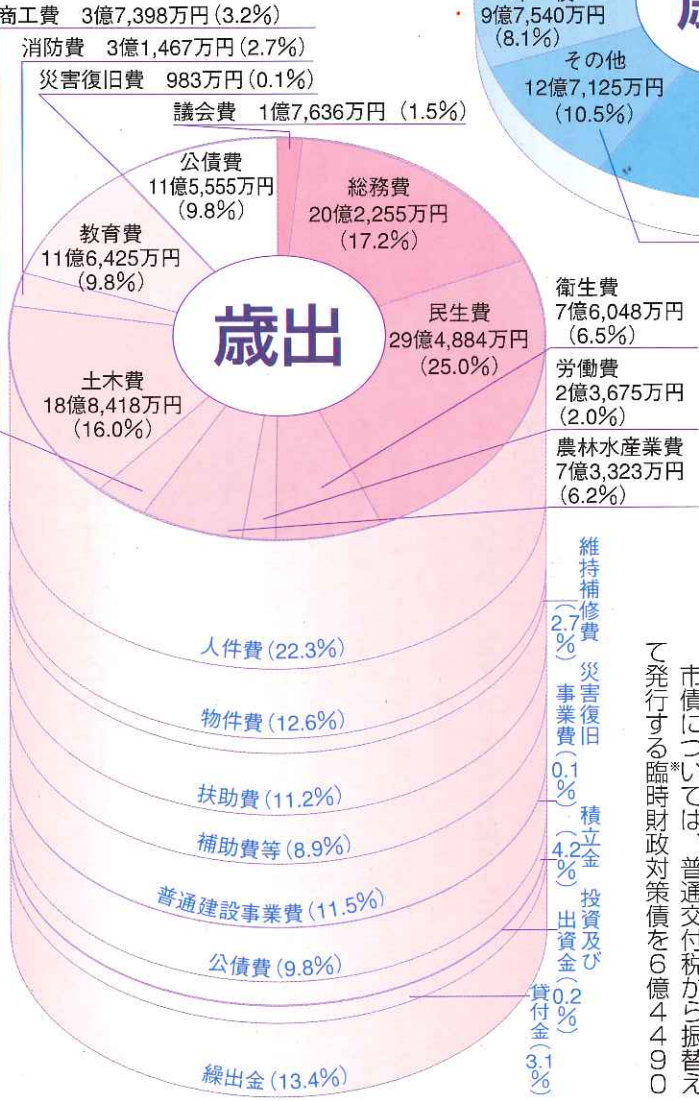
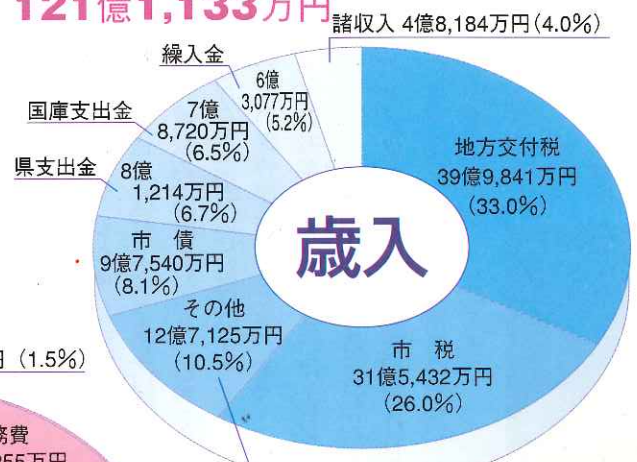
平成15年度の決算状況

市では、年2回市の財政状況を公表しています。今回は、平成15年度の一般会計・特別会計の決算状況をお知らせします。

一般会計

歳入総額
121億1,133万円

歳出総額
117億8,067万円



繰入金	1億9,389万円
分担金及び負担金	1億5,803万円
地方消費税交付金	2億4,465万円
地方譲与税	1億8,404万円
使用料及び手数料	2億3,283万円
地方特例交付金	1億659万円
自動車取得税交付金	9,440万円
利子割交付金	3,149万円
財産収入	1,531万円
交通安全対策特別交付金	606万円
寄付金	396万円

総括

平成15年度勝山市一般会計決算は、歳入が121億1,133万円、歳出が117億8,067万円となり、歳入で2.8%の減、歳出で4.0%の減(前年度比以下同じ)となっています。歳入歳出の差引きのうち翌年度へ繰り越さなければならぬ財源3,043万円を引いた3億2,339万円が実質的な黒字となっています。

歳入

市税の収入総額は31億5,432万円で5,231万円、1.6%の減、前々年度と比べると5.9%の減となっており、景気低迷の影響から4年連続の減となっています。*自主財源は2億7,932万円の減となり、自主財源比率は40.2%となっています。地方交付税の決算額は、39億9,841万円で、1億5,102万円、3.9%の増となっています。

歳出

総務費は、地域インターネット整備事業の完了により1億8,825万円の減となりましたものの、財政調整基金の積立金が3億1,175万円、75.9%の増となったため1億1,738万円、6.2%の増となっています。財政調整基金残高は、1億1,919万円、12.7%減の8億1,867万円となっています。民生費は、健康福祉センター建設事業に1億7,467万円を支出したのをはじめ、遅羽児童館の建設や児童扶養手当の増などで、2億6,414万円、9.8%の増となっています。衛生費では、廃棄物処理委託料やクリーンセンター解体工事費の減などで、8,604万円、10.2%の減となっています。土木費は、公園事業の減などにより2億4,680万円、11.6%の減となっています。教育費では、南部中学校大規模改修事業・B&G海洋センターの改修事業の終了により、4億4,116万円、27.5%の減となっています。

建設事業全体では、都市公園等基盤整備、福祉施設整備や農林業基盤整備などを推進し、13億6,644万円となっています。市民が参加する21世紀の夢のあるまちづくりを推進するため、市民と行政が一体となって勝山市工コミユニオン「ふるさと元気博物館」を創造する、勝山市工コミユニオン推進事業に2,399万円、わがまちげんき発掘事業に9,622万円を支出しています。また、えちぜん鉄道利用推進助成金で8,177万円、えちぜん鉄道支援事業補助金として1億6,556万円を支出するなど、鉄道存続事業に積極的に取り組まれました。

一般会計の市債残高は、1,00億4,783万円となり7,360万円、0.7%の増となっています。このうち臨時財政対策債を除いた残高は88億8,449万円で、5億7,125万円、6.0%の減となり、3年連続の減となっています。

特別会計

会計名	歳入決算額	歳出決算額	差し引き
育英資金	4,045万円	4,044万円	1万円
都市計画土地区画整理事業	131万円	11万円	120万円
下水道事業	19億3,143万円	19億3,143万円	0万円
簡易水道事業	8,760万円	8,760万円	0万円
国民健康保険	21億9,796万円	20億7,424万円	1億2,372万円
老人保険	37億7,784万円	37億7,426万円	358万円
介護保険	18億6,164万円	18億4,229万円	1,935万円
勝山温泉センター	1億 835万円	1億 835万円	0万円
農業集落排水事業	3億8,998万円	3億8,998万円	0万円
市有林造成事業	3,491万円	3,428万円	63万円

市税の収入状況

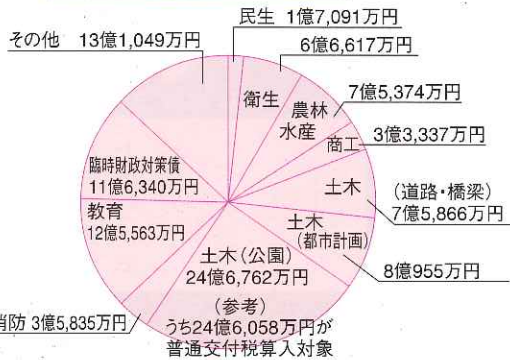


市有財産の状況

(平成16年3月31日現在)

建物	13万8,448㎡
土地	2,227万5,851㎡
立木	21万9,957㎡
基金	
現金・預金等	24億5,225万円
(うち財政調整基金)	8億1,867万円
(うちその他の基金)	16億3,358万円
土地	18万2,729㎡
その他	80万円
有価証券	3億1,400万円
出資金	5億8,262万円
債権	3億1,048万円

一般会計 合計100億4,789万円 目的別市債残高



市債残高の状況

一般会計	100億4,789万円
特別会計	
下水道事業	76億1,358万円
簡易水道事業	7億8,312万円
農業集落排水事業	9億6,360万円
市有林造成事業	7,386万円
合計	194億8,205万円

指標でみる財政事情

※用語解説

【自主財源・自主財源比率】市が自主的に収入しうる財源。具体的には市税、分担金及び負担金、使用料、手数料、財産収入、寄附金、繰入金、繰越金、諸収入をいう。また、総収入額に占める自主財源の割合を自主財源比率という。比率が100に近いほど財源の自主性が高いことを示している。

【臨時財政対策債】交付税を自治体に交付するために必要な財源に不足が生じた場合、国が一括して不足相当額を借り入れる従来の方式を改め、地方が直接借り入れる方式に切り替えられた地方債。国から交付される普通交付税の一部をこの臨時財政対策債に振替えることとなる。

【財政調整基金】年度間の財源の不均衡を調整するための積立金。一般家庭の貯金にあたるもの。

【経常収支比率】財政構造の弾力性(余裕)をあらわしたものの。70%~75%が妥当であるといわれている。歳出の

	経常収支比率	公債費比率	起債制限比率	財政力指数	
15年度	勝山市(速報値)	86.1%	12.1%	7.6%	0.485
	県内7市平均(速報値)	84.7%	13.7%	9.1%	0.712
	※県内8市平均(速報値)	84.7%	14.0%	9.5%	0.697
※あわら市を含めた数値					
14年度	勝山市	92.4%	11.8%	7.3%	0.489
	県内7市平均	86.5%	13.5%	9.0%	0.711
	県内市町村平均	85.4%	15.3%	9.3%	0.482

【平成14、15年度地方財政状況調査より】(指標はすべて普通会計決算)

うち人件費や物件費、公債費など、毎年必ず支払う経費を経常的経費という。また、市税や地方交付税など毎年常に入ってくる財源を経常一般財源という。この使い道が自由な経常一般財源のうち経常的経費に充てられる割合が経常収支比率となる。比率が低いほど自由に使える資金が多いことになる。

【公債費比率】公債費とは市債等の返済金である。この返済金が一般財源に占める割合を公債費比率という。この指標は毎年の償還金が地方公共団体の財政を圧迫していないかどうかを示し

ている。

【起債制限比率】国が算定した個々の市町村の規模にふさわしい標準的な一般財源の規模を標準財政規模といい、これに対する公債費の割合を起債制限比率という。この指標は現在借りている市債が妥当かどうかを判断するものである。この数値が20%を超えると、市債の新規発行に制限が加えられる。

【財政力指数】地方公共団体の財政力をあらわしたものの。1に近くあるいは1を超えるほど、財政に余裕があることを示している。

夏の思い出がまたひとつ... ～勝ち山夏物語～

勝山の夏を彩る「勝ち山夏物語」が、今年も8月13日から16日までの4日間、市内各地を会場に行われました。たいまつを手に、ドキドキ、ワクワクしながら登る「大師山たいまつ登山」、今年も熱く燃えた「かちやまワッショイ2004」、華やかな彩が目玉に焼きついた「納涼花火大会2004」、伝統を誇る「納涼盆踊り大会」、山あいの静かな集落がにぎわいをみせた「はやし込みまつり」、そしてフィナーレを飾った「かち山ちようちん登山」。

みんなの思い出がぎっしり詰まった今年の夏。あなたは、どんな「自分だけの夏物語」をつくりましたか？

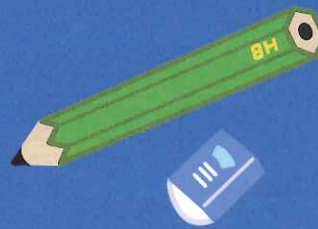
8月13日(金)

大師山たいまつ登山

会場／大師山

夕暮れの山道に連なる炎の列が、勝ち山夏物語の始まりを告げます。たいまつを頼りに一味がった登山を満喫！

山頂では、市街地の美しい夜景を眺めながら、楽しい抽選会も行われました。



8月15日(日)・16日(月)

納涼盆踊り大会

会場／大師山清大寺前町

浴衣に身をまとい、小粋にそしてしなやかに。やぐらの周りに描く踊りの輪は、昔から変わらない勝山の夏の風景です。



8月14日(土)

かちやまワッショイ2004

会場／元緑線・弁天緑地

華麗に！繊細に！そしてダイナミックに！

874人の踊り手と8000人の観客の心が一つになる瞬間！

今年もまた勝山の夏を熱く燃え上がらせました。



かちやまワッショイの
写真提供

8月26日発行の「広報かつやま・かちやまワッショイ2004 特集号」で掲載した写真をご希望のかたに実費でお付けいたします。
申・問 商工観光課(☎内線272)

8月16日(月)

はやし込みまつり

会場／北谷町谷(伊良神社)

その昔、村の若人たちの楽しみとして始まったといわれる仮装行列。普段はひっそりとした山あいの集落もこの日は、里帰りした人々やたくさんの観光客でにぎわいました。



8月14日(土)

納涼花火大会2004

会場／弁天緑地

ワッショイの興奮と熱気が冷めやらぬ中、華やかな花火の競演が始まりました。今まで高ぶっていた気持ちがしっとり落ち着き、吹く風もどこことなく涼しげに感じられました。



8月16日(月)

かち山ちようちん登山

会場／村岡山

暗い山道をちようちんの明かりを照らし合いながらゆっくりと。赤々と山頂まで続くちようちん行列で、今年の勝ち山夏物語はフィナーレを迎えました。



問 商工観光課 (☎内線 272)